

ふたばっこだより

2021・10・18
No.17

くま組が藍染め体験をしました！

14日（木）に、くま組が藍染め体験をしました。先月に、きりん組とぱんだ組は“藍のたたき染め”をしましたが、くま組は“藍の乾燥葉染め”に挑戦しました。今回もオオニシカナコ先生を講師に迎え、トヨノ部のみなさんにお手伝いをしてもらいました。藍の葉の色は緑色、花の色はピンク色なのに、染まったハンカチの色は藍色。不思議ですね～。

①7月の中旬に、提供していただいた藍の苗を植えて園の畑で育てました。連休の間にたくさん枯れてしまって…というハプニングもありましたが、無事に藍染め体験をする分の収穫はでき、今はかわいらしい花が咲いています。



②9月中旬に藍を収穫し、使うのは“葉”だけなので、葉と茎に分けました。「そこに、あいはあるんか？♪あ～いがいちばん…♪」と某CMの歌を口ずさみながら作業していましたよ。葉を新聞紙の上に広げて、乾燥させました。



③ハンカチを家に持って帰り、お家の人に協力してもらいながら、輪ゴムでくくりました。「どんな模様ができるかな・・・」と、楽しみに藍染め体験の日を待ちました。



④藍の乾燥葉と水を入れて、鍋で煮ます。「まっちゃんのおいがする」と言っていた子が多かったです。助剤を加えて、1時間ほど煮出して染液を作るのはカナコ先生・トヨノ部のみなさんにお願いしました。

⑤ハンカチを水で濡らして絞った後、5分ほど染液に浸します。白いハンカチが“蛍光の黄色・黄緑色”っぽい色になりました。

どのハンカチもステキな模様♡

⑥大人がゴム手袋をして、ハンカチを染液から引き上げ、絞った直後は蛍光黄緑色だったのに、机の上に置くと、緑色→濃い緑色→青緑色と色がどんどん変化していく様子にビックリ！！

⑦輪ゴムをほどきます。どんな模様になっているのか、ドキドキ。



⑧「こんなのできた～！」と、嬉しそうに見せてくれました。



⑨最後に、水で洗うとまたまた色が変化し「あおになった～！」と驚いていました。